

# 福岡県立北九州視覚特別支援学校 令和6年度グランドデザイン

## 学校運営方針

県北オンリーワンの視覚特別支援学校として、確かな専門性と総合的な教育力を有し、教職員一丸となって視覚に障がいのある幼児児童生徒の自立と社会参加の実現を目指す学校づくりに努める。

### 【目指す学校像】

- 学力、創造力、自立の活力を育む学校
- 保護者や地域から信頼され、協働する学校
- 視覚障がい教育を発信する学校

### 【目指す幼児児童生徒像】

- 幼小学部  
「遊び・学び・かかわりを楽しむ幼児児童」
- 中学部  
「学力と生活力を身に付け自立できる生徒」
- 高等部  
「理療師として社会に貢献できる生徒」

### 【目指す教職員像】

- 連携し、協力し合う教職員
- 視覚障がい教育の専門性を磨く教職員
- 幼児児童生徒と共にある教職員

## 学校教育目標

自立と社会参加に向け、自らの将来に期待を抱いて学び、自らの未来を切り拓く「生きる力」を身に付けた幼児児童生徒を育成する。

希望

創造

飛翔



きたしーちゃん



きたもーくん

## 重点目標と具体的方策

### I 一人一人の実態やニーズに応じた指導・支援の充実

- 1 基礎基本の学力の定着・向上  
・生活習慣と学力の定着・向上、国家試験合格を目指す取組の推進  
・関係者間の連携に基づく自立活動の指導の充実
- 2 指導と評価の一体化視点に立った授業実践の公開と協議会を通じた学び合い
- 3 ICT活用の授業実践とワンヘルス教育に関する事例の蓄積
- 4 指導形態・体制を工夫した主体的・対話的な学びの実践

### II 自立と社会参加を目指した一貫した継続性のある指導・支援の充実

- 1 主体性のある児童会・生徒会活動及び学校行事実行委員会の実施
- 2 外部指導員と連携した豊かな生き方や個性の伸長を目指す部活動の充実
- 3 実態に応じた日常的な保健・給食指導の充実
- 4 進路講話会や職場体験実習等を通じた進路指導の充実と保護者への積極的な情報提供
- 5 核となる体験活動の精選と充実、キャリアパスポートの活用による特別活動の充実
- 6 学舎間の連携に基づいた指導・支援の充実
- 7 家庭・地域と連携した教育活動の充実

### III 専門性の向上と支援体制の整備充実

- 1 ニーズに応じた研修の充実  
・視覚障がい教育に関する専門性  
・ICT活用能力の向上  
・外部専門家の積極的な活用  
・視覚障がい教育校と連携した研修  
・研修会等への計画的派遣と学びの共有
- 2 担当者教育連絡会・学舎間の連携による共通理解・連携の強化
- 3 人権を尊重した教育活動の充実
- 4 身近な問題からの人権意識の涵養

### IV 地域の視覚障がい教育の拠点としての役割の充実

- 1 センターの機能に係る教育相談活動の充実
- 2 ニーズに応じた様々な連絡会、研修会、交流会等の実施
- 3 実習先・就労先の開拓を通じた理療や障がい者雇用への理解啓発
- 4 関係機関等との連携強化、および進路等に関する情報の収集・発信・提供
- 5 在籍者増加につなげる各方面への理解啓発・広報活動の推進

### V 教育環境及び校内体制の整備

- 1 施設設備及び教材備品等の計画的な点検と整備
- 2 危機管理マニュアルの見直しと周知徹底、各種訓練や研修会の実施による危機管理体制の整備・対応能力の向上
- 3 疾病の要管理幼児児童生徒への対応の周知徹底
- 4 問題行動やいじめ等の早期発見、組織的な対応
- 5 SCや外部専門家を活用した教育効果の向上
- 6 キャリアステージに応じたOJTによる業務遂行と事績整理
- 7 働き方改革の推進及び働きがいのある職場環境の整備



たゆまず道に励みなほ  
などか光のそわざらん

